

令和元年11月15日

学長予定者の選考結果について

国立大学法人徳島大学学長選考会議は、学長予定者を選考したので、下記のとおり公表します。

記

1 学長予定者 野地 澄晴

(任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日)

2 選考の理由

令和元年6月に学長選考会議が策定した「学長に求められる資質・能力」に照らして、学長候補者から提出された所信・抱負等及び履歴書、学長候補者の所信・抱負を聴く会における所信表明、学内意向調査の結果をもとに、学長選考会議委員による学長候補者の面接を実施し、慎重に審議した。

野地澄晴氏は、徳島大学の理念・目標を実現するための将来構想と明確なビジョンを持ち、リーダーシップを発揮して徳島大学の強み・特色を最大限に生かした大学改革を推進することができるかと判断するとともに、これからの改革の継続性を重視し、徳島大学の更なる発展を期待して、野地澄晴氏を学長予定者として全会一致で決定した。

3 選考の過程

- 6月19日 学長に求められる資質・能力及び学長選考の手續・方法について基準を定めた。
- 7月 1日 学長選考会議委員及び学内に学長候補適任者の推薦を依頼した。
- 9月 2日 学長候補適任者の推薦受付を9月10日まで行った。
- 9月20日 推薦があった学長候補適任者2名から、西村明儒氏及び野地澄晴氏（五十音順）を学長候補者に決定、公示した。
- 10月25日 学長候補者の所信・抱負を聴く会を新蔵，常三島，蔵本地区で開催した。
- 11月 6日 学内意向調査を11月12日まで投票により実施した。
投票結果：西村明儒氏417票，野地澄晴氏329票，無効16票
- 11月15日 学長候補者に対し面接を実施し、学長予定者を決定、公示した。

以上